

DC 電源ラインノイズコモンモードフィルター

CMXDC30NF 取扱説明書

この度は本製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本説明書はご使用にあたっての注意事項などを記載しています。

ご使用前に必ずご一読いただき、同意の上製品をご使用下さい



注意 — 本機を正常な状態で使用するため、必ずお守り下さい。

- ・電源端子の接続は確実にしてください。接触が不安定な状態で使用すると、発熱、発火の原因になります。
- ・30A 連続使用時は、本体に接続する電線は、電線の種類や周囲温度にもよりますが 3.5-5.5sq(mm²)以上の充分太い電線をご使用ください。
- ・使用しない時には供給側電源を切断し、本体への通電をしないで下さい。



警告 — 事故や火災につながる恐れがあります

- ・プラス、マイナスを逆に接続しないこと。内部コンデンサが発煙、爆発する恐れがあります。
- ・電源をアウトプット端子に接続しないこと。故障時にヒューズが正常に溶断せず、発煙・発火する恐れがあります。
- ・指定のヒューズ以外を使用しないこと。市販の 30mm ヒューズはサイズがことなるため接触不良を起こし、発熱や発煙を起こす可能性があります。
- ・定格電流、電圧を守って使用すること。定格を超える使用は本体の破損・発熱・発火の原因になります。
- ・安全のために必ずヒューズやブレーカーなどの電流遮断装置と併用して使用すること。
- ・発熱や異臭など、異常のあった時はすぐに負荷の電源をオフ・供給側電源を遮断し、使用を中止すること。

特長

・CMXDC30NF は単なるラインフィルターではなく、アマチュア・バンドの周波数で最大の効果が得られるような周波数特性をもったノイズフィルターです。

- ・1.9MHz から良好なノイズ減衰特性を持ち、HF/50MHz バンド全域で優れたノイズ減衰を実現します。
- ・ノイズフィルターを構成する部品には、オーディオ機器に使用される日本製部品を潤沢に使用し、特に可聴域のノイズ低減において群を抜いた性能を発揮します。
- ・デザインにこだわり、美しく飽きのこないシンプルなデザインを採用しました。

また、製品高さを 100W 級トランシーバーと同程度の 117mm とし、並べて設置しやすいよう配慮しました。

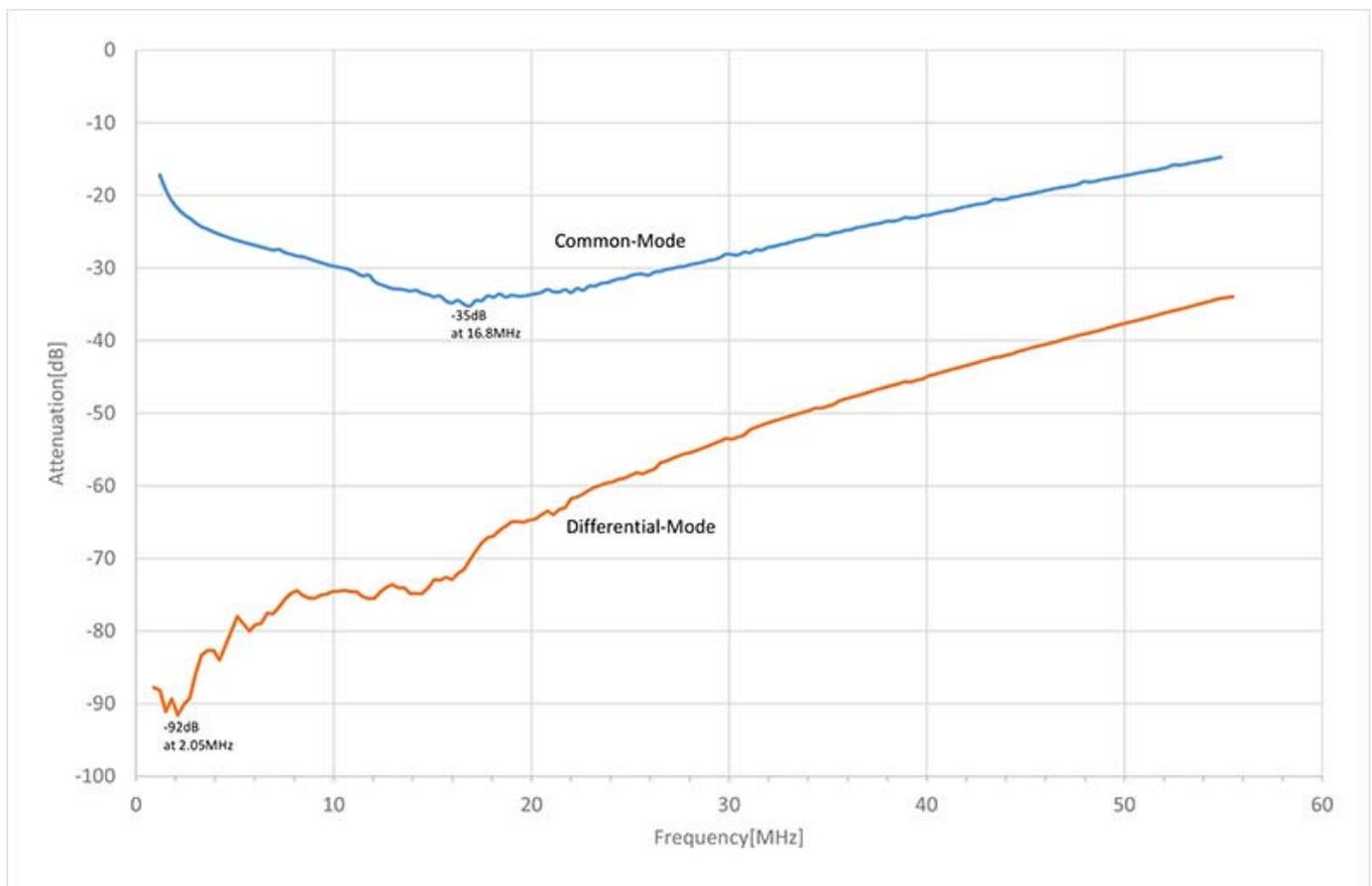
設置

- ・安定化電源とトランシーバー等の負荷の間に挿入して設置してください。
- ・バックパネル上段がインプット側、下段がアウトプット側です。
- ・電源をインプット側、負荷機器をアウトプット側に接続してください。
- ・ノイズから保護したい機器のみアウトプット側に接続して下さい。ノイズを発生する負荷機器がある場合は、出力側に接続せず入力側に接続して下さい。

仕様 ※ 本製品の仕様・デザイン（意匠）・価格は品質向上のため、予告なく変更することがあります。

製品型式	CMXDC30NF
定格電圧	13.8V DC
最大定格電流	30A
適合負荷目安	100W トランシーバー 1 台程度
ノイズフィルター	内蔵
入出力端子	バナナジャック、圧着端子兼用
過電流保護	ガラス管ヒューズ
コモンモードノイズ減衰量	コモンモード：-35dB(MAX) ノイズ：-92dB(MAX)
本体サイズ	高さ 117mm×幅 100mm×奥行 195mm 突起部含む

減衰特性



ご使用にあたっての注意事項等

※本製品の製造上の都合により、多少の汚れや傷がついてしまう場合がありますが、性能には影響ありません。

※本製品を分解、改造されますと一切のサポート対象外とさせていただきますのであらかじめご了承ください。詳しくは製品サポートポリシー (<http://www.insight-eng.net/support/support.htm>)を御覧ください。

※また、本製品を使用した結果に生じる他機器の故障、事故、火災、逸失利益などすべての損害および損害からの復旧に係る責任を弊社では一切負いかねますのであらかじめご了承ください。詳しくはご利用規約(<http://www.insight-eng.net/legal/terms.htm>)を御覧ください。

	危険	—重大な事故につながったり、生命が危険にさらされる恐れがあります
<ul style="list-style-type: none">・引火性ガス・液体やその他可燃性の気体・液体・飛沫・粉塵その他を取り扱う場所およびその付近では絶対に使用しないこと。		
	警告	—事故や火災につながる恐れがあります
<ul style="list-style-type: none">・本機はアマチュア無線通信業務用の製品です。電波法における「アマチュア業務」範囲外のいかなる用途にも使用しないで下さい。・アマチュア無線業務用機器以外に接続して使用しないで下さい。・アマチュア無線通信業務であっても、本製品の不具合又は電波の発射そのものが人のいのちや重大な事故につながる目的、場所、時間、手段に使用しないで下さい。・空港、病院、駅、交通機関、業務無線局、その他公共機関等、本製品の不具合又は電波の発射そのものが業務を妨害する可能性のある場所及びその付近で使用しないで下さい。・本製品は屋外、車中で使用しないでください。・本製品を改造・分解しないで下さい。・本製品が異常状態（発熱、破損、発煙、異臭、発火等）になった場合、負荷の電源と供給側電源を切って本体への通電を止め、すぐに使用を中止して下さい。・遠隔操作によって使用するなど、すぐに目の届かないところでの使用はしないでください。・本製品を横向きにしたり、逆さまにして使用しないで下さい。・常に振動にさらされる環境に設置及び使用をしないでください。・常に湿気・水気・ホコリの多い場所に設置及び使用をしないで下さい。・本製品の周囲温度が40℃を超える場所で使用しないで下さい。		
	注意	—本機が故障、破損する恐れがあります
<ul style="list-style-type: none">・本製品に機器類を接続する際は、安全のため電源供給側のブレーカーなどをオフにし、接続する機器類の電源を切った状態で実施して下さい。・清掃の際は有機溶剤を使用しないで下さい。・端子に異物を付着させないで下さい。・子どもや周囲の人に本製品を扱わせないで下さい。		

■その他注意事項

※本説明書に記載の仕様、コモンモード減衰量、ノイズ減衰量、耐電流・電力などは弊社の測定値であり、保証値ではありません。

※本取扱説明書の著作権はインサイトエンジニアリングにすべて帰属し、一部・全部を問わず許諾のない転載、転用、二次配布、公衆送信を禁止します。

※本製品の仕様や関連法令の変更などで予告なく取扱説明書の内容を更新します。仕様は同機種であってもお買い上げ製品に添付されている取扱説明書の仕様がお買い上げ製品の仕様となります。仕様以外の注意事項に関しては下記ウェブページにアップロードされた最新の取扱説明書の内容が適用されます。

